

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成26年 1月14日 更新

事務事業名		熊本県交通安全推進連盟活動支援事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務部	課長名	青木洋治
	施策	3	交通安全対策の推進			所属課	総務課	担当者名	小山可愛
	基本事業	9	交通安全意識の高揚			所属班	交通防災班	(内線)	1215
予算科目		会計一般	款2	項1	目3	事業連番10036	法令根拠	熊本県交通安全推進連盟規約	
								成果優先度評価結果	⑫
								コスト削減優先度評価結果	⑥
終了、開始年度		☐ 24年度で終了 ☐ 24年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 22 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・交通安全の確保並びに交通の円滑化を図るため、熊本県交通安全推進連盟が行う交通安全活動の推進、交通安全意識の普及、安全思想の高揚を図るための事業の支援を行う。市町村は連盟規約の中で会員として定められており、それによりH22年度から事業を開始した。 ・連盟の定める要綱に沿って各交通安全運動期間に取り組みを行なう。 ・事故が多発した場合は連盟より事故多発警報等が発令され、市で事故防止の啓発活動等を行なう。 ・連盟の行なう活動の推進と参加
【業務の流れ】	年会費の支払い。毎年1回の総会への出席。その他連盟主催の行事へ参加、広報、啓発
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)		25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
・年会費の支払い。毎年1回の総会への出席。・幼児、老人交通安全クлубリーダー研修会への参加機関紙「くまとの交通安全」配付配布		・H24年度と同じ
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ア:連名主催の行事への参加回数	回	負担金の百円未満切捨てによる減
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
熊本県交通安全推進連盟	⇒ア:熊本県交通安全推進連盟加盟団体数	団体
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
交通安全活動を積極的に推進するため、会員として関係機関等の参加を促す。	⇒ア:新しく連盟に加入した団体数	団体
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	26年度 予定	27年度 見込	28年度 見込
①活動指標	ア回		5	5	4	5	4	4	4	4
②対象指標	ア団体		0	177	178	176	177	178	179	180
③成果指標	ア団体		0	0	1	0	1	1	1	1
投資 入費 量	事業 内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	83	83	89	88	89	89	89
	(A)事業費計	(A)事業費計	千円	83	83	89	88	89	89	89
		(A)のうち指定経費	千円	83	83	89	88	89	89	89
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(B)人件費計	千円	255	129	0	48	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)		千円	338	212	89	136	89	89	89

事務事業名	熊本県交通安全推進連盟活動支援事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	-------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部（SEE）

*原則は24年度の事後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価	☒ 達成した 新しく連盟加入の団体は、熊本県全体で無かったが、連名主催の行事への参加回数は達成している。 ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	
	②25年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ・連盟が行う事業活動を周知することにより、加入団体を増やすことが出来る。
	事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	
有効性評価	③成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 ・連盟が行う事業活動を周知することにより、加入団体を増やすことが出来る。
	次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・連盟の活動を支援するのは、本事業のみである
	目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 ・負担金支払いのみの事業であり、負担金額も連盟の基準によって支払っている。
	成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 人件費は計上していない
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 ・全市民を対象とした交通安全の推進を図るための支援業務であり、公平である。
	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 県の事業への支援事業であるため適正である。
	事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	

3 評価結果の総括（SEE）

※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

会員として連盟の活動の広報、周知を図り、加入を促進することが今後の課題となる。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐廃止
 ☐休止
 ☐目的再設定
 ☐事業統廃合・連携
 ☐事業のやり方改善（有効性改善）
 ☐事業のやり方改善（効率性改善）
 ☐事業のやり方改善（公平性改善）
 ☐現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

連盟との相互の連携・強力により、事故防止に向けた取り組みを推進する。

(2) 改革・改善による期待成果（廃止・休止の場合は記入不要）

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持			
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策

なし

合志市